



大北小だより

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp>

2月号

平成28年 2月 1日

練馬区立大泉北小学校

校長 小島 英樹

たくましく生きる力を育てる

校長 小島 英樹

「明日の朝は、厚手のコートやマフラーがあった方がよいでしょう。」

天気予報の気温予想から、気象予報士が翌日の服装のアドバイスをしてくれます。

「開花予想」や「紅葉の見頃予想」を始め、「花粉情報」や「熱中症指数」、さらに「洗濯指数」など、天気予報は年々精度を高めるとともに、日常生活により密着したこまやかな情報まで提供してくれます。

かつては、「月にかさがかかったら雨」「つばめが低く飛んだら雨」などの言い伝えとともに、何より自分自身の目と肌で感じた感覚で、その日の天候を予測し、必要な備えを自分で考えたものです。そして、「子供は風の子」とか「薄着で風邪予防」は当たり前で、「乾布摩擦」や「冷水摩擦」で肌を鍛えることが学校でも家庭でも推奨されました。

それが今ではエアコンや自動ドアの普及により、たとえ車内が暑くても誰も窓を開けず、階段が空いていてもエスカレーターの前に列をつくり、開かない手動ドアの前に立ち止まってドアが開くのを待つのが日常の光景になりました。最近では、4月中から冷房が入り、10月には暖房が入ります。車内では、冷え過ぎに備えてショールを常備する女性や、早すぎる暖房に扇子で風を送って涼を求める男性など、ちぐはぐな光景が広がっています。

ところで、桜の花の色は、開花の前の冬の寒さが影響すると言われます。時に凍えるほどの厳しい寒さに耐えたつぼみだけが、独特の淡い薄桃色の花弁を開き、また花も長くもたせることができるのだそうです。反対に、暖冬の年の桜の花は、色あいも薄く、すぐに散ってしまうのだそうです。厳しい冬の寒さが、美しい桜の花の土台を育てているのです。

同じことは、人間の成長にも当てはまるのではないのでしょうか。便利で、快適で、居ながらにしてすべてが満たされる現代社会。しかし、その反面、生物としての人間が本来身につけていたはずのたくましさや研ぎ澄まされた感覚を失い、脆弱になってきてはいないのでしょうか。

「不自由さや不足は、発明・発見の母」の反対で、「便利さや快適さは、もろさと無気力の入り口」にさせてはいけません。白い息を吐きながら半ズボン・ランニングシャツで一冬を過ごしていた一昔前の子供たちのたくましい姿をなつかしく思い出しながら、マラソン大会で懸命に走る大北小の子供たちの背中に大きな声援を送りました。

「6年生を送る会について」

特活部 伊藤 裕樹

2月25日(木)の中休みから3校時にかけて6年生を送る会が行われます。お世話になった6年生にお礼とお祝いの気持ちをもって1~5年生が行う会です。6年生はこれまでの学校生活を振り返りながら、各学年の発表を見て、楽しい時間を過ごします。入場時には6年生と1年生が手をつないで入場します。司会は代表委員の5年生を中心に行うので、学校の顔でもある6年生と次の6年生がバトンタッチをする会とも言えるでしょう。

研究だより ～ 4年生 研究授業 ～

4年担任 伊藤 聖矢

4年生は2月3日に体育の研究授業「多様な動きをつくる運動」の授業をします。「多様な動きをつくる運動」とは、体の基本的な動きを総合的に身に付けることをねらいとしており、中学年では、体のバランスをとる運動、体を移動する運動、用具を操作する運動、力試しの運動、これらの基本的な動きを組み合わせる運動の5つの運動から構成されています。

今までにそれらの運動の中から、様々な運動にチャレンジしてきました。おしずもうやじゃんけんすごろくなどの力試しの運動、ボール回しやボール運びなどの用具を使った運動、平均台どんじゃんけんやぼうキャッチなどの体のバランスをとる運動など、技能の向上にのみ視点を当てるのではなく、運動の楽しさを感じさせていきたいと考え取り組んでいます。



どんど焼き集会

2年 加藤 万知

1月14日(木)にどんど焼き集会がありました。しめ縄や書き損じの習字紙を積んで、たき火を作りました。たき火の歌を歌い、代表の子供たちが教員と一緒に火を点けました。火が燃えうつり、炎が上がると、「わあっ。」という歓声が方々から聞こえました。普段、目にすることはない大きなたき火を、子供たちは興味深く見つめていました。

けやき班遊びでは班に分かれ、思い思いにたき火の回りで遊びをして楽しみました。

低学年は恒例の焼き芋もしました。寒い中、火の番をしてくださったおうちの方のおかげで、とてもおいしいお芋が焼き上がりました。

ほくほくした黄色いお芋はとても甘く、「お菓子みたい。」とびっくりしている子もいました。



マラソン大会

年が明けてから、マラソンの練習を続けてきました。雪が降って校庭で練習ができないこともありましたが、寒波が到来し、北風の吹く日々でしたが、子供たちは寒さに負けず、中休みには毎日外に出ていく姿が見られました。1年生から6年生まで、毎日のマラソンタイムにがんばって取り組んでいました。

初めて走ったときには、スタートがうまくできずに転んだり、息があがってしまって苦しい思いをしたりしました。しかし、最後まで走りきることを目標に、何度も練習を重ねていくうちに、自分のペースで走ることができるようになってきました。

当日は、一人一人が練習の成果を出し切りました。校庭を一周、学校の外回りを二周、合計で1kmもあるコースでしたが、おうちの方々のたくさんの声援をもらい参加をした子全員が最後まで走りきることができました。

走った感想を聞くと、「前の人を押ししたり、急いでスタートしたりせずに、走るときの約束をしっかりとらまったら、練習よりも速く走れました。」「順位は後ろの方だったけれど、最後まで走り切ることができました。」というような声があがっていました。

ゴールには最後まで走りきった達成感に満ちた表情がたくさん並び、一年生のときより大きく成長した姿を、とても頼もしく思いました。



2月行事予定表

今月の生活目標:チャイムの合図を守ろう けじめのある生活をしよう
やくそくをまもろう

日	月	火	水	木	金	土
1 / 31	1 全校朝会 クラブ	2	3 児童集会(節分) 4時間授業 (校内研究会のため)	4	5	6
7	8 全校朝会 委員会	9	10 けやき班遊び 安全指導 幼稚園・保育園 との交流(1年)	11 建国記念の日	12	13 土曜授業公開 (火曜時間割)
14	15 全校朝会 クラブ クラブ見学(3年)	16	17 音楽朝会 4時間授業 (教育会研究発表会 のため)	18	19	20
21	22 全校朝会 クラブ(最終)	23	24 合唱団発表集会	25 6年生を送る会 (3時間目)	26 保護者会5・6年 (14:50~)	27
28	29 全校朝会 保護者会3・4年 (14:50~)	3 / 1	2 クラブ発表集会	3 感謝の集い(6年) B時程	4	5

* 避難訓練は予告なし実施のため記載していません。

副校長通信

残るものは

副校長 大野 正人

マラソン大会が終わりました。私は、2年生とともに練習と当日に関わることができました。練習を重ねるごとに、みんな速く走れるようになりました。走る時の顔も、苦しそうな顔から、頑張るぞという意思のある顔に変わってきました。ゴールした時の様子も、当初は座り込む子がいましたが、だんだんとゆっくり歩いて呼吸を整えてから座るようになりました。

当日の走りっぷりも素晴らしく、みんながみんな「いい顔」でした。感動しました。真剣に走るということが、一人一人に素晴らしい成長をもたらしたと感じました。

1月の初めに、校庭の回りを歩いていた時、走ってきた2人の児童と会いました。2人は、校庭の回り(当日のコース)を走って練習していたのです。きっと、その後も3週間近く練習をしたのでしょう。当日の結果はどうだったかな、自分がイメージするような走りかできたかな、と思うと同時に、2人の目標達成を願いました。

真剣に行うことで、初めて得るものがあります。思うような結果が出て達成感を味わい、さらに次の目標へ、という自信をもって物事に臨めるようになることもその一つです。また、残念ながら望む結果が出なくても、足りなかったものが分かる、次はこうしようという気持ちをもつことができます。どちらもかけがえのない貴重な体験です。

大泉北小学校では、この体験を大切にするとともに、一人一人の頑張りを認め、次の成長につなげるように指導します。これまでの保護者の皆様のご協力に心より感謝いたします。